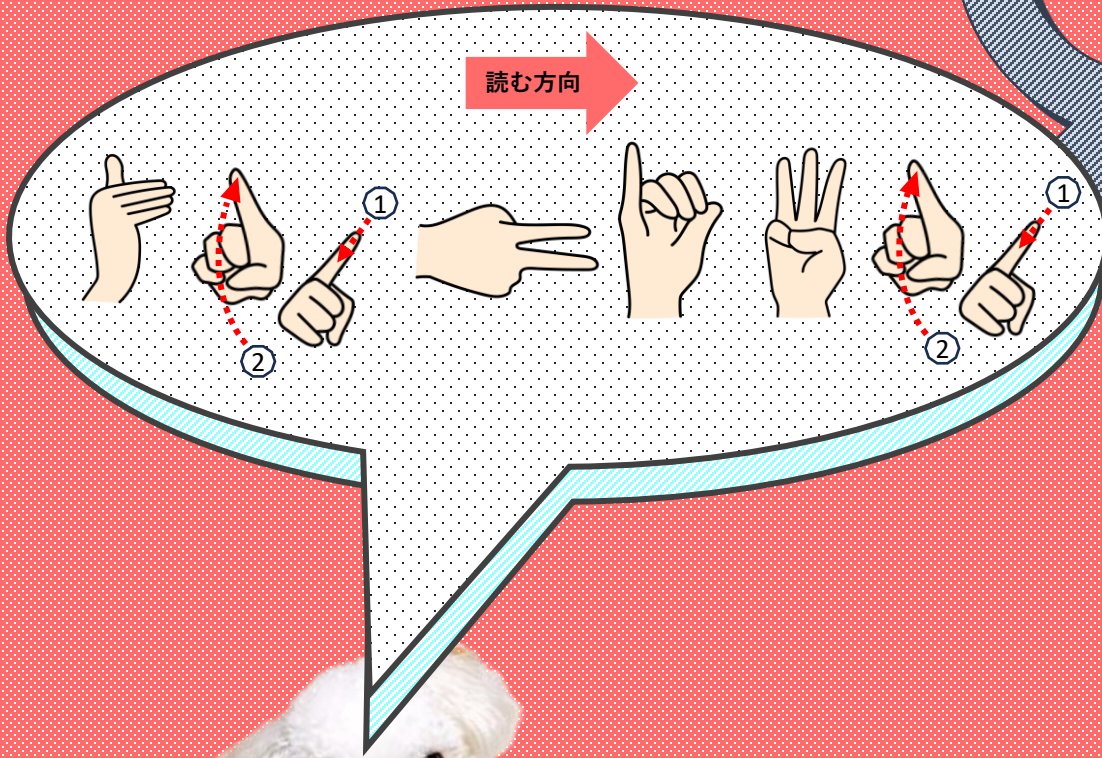
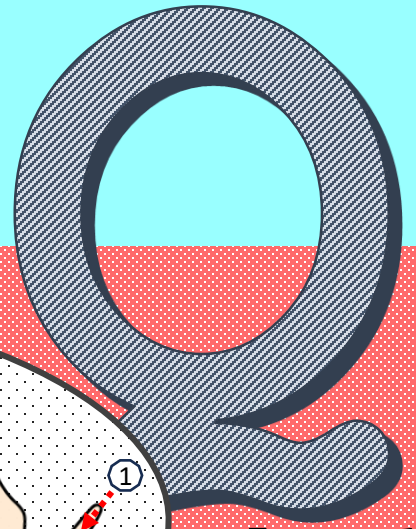




社会福祉法人

京都聴覚言語障害者福祉協会



この手話（指文字）は何と書いてあるでしょう？

(答えはパンフレットのなか)

KYOTO -

CHOGEN



すべての世代、すべての人の

聞こえと言語のプロフェッショナル

私たち社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会は、1969年に設立した「京都市ろうあセンター」を前身とし、以来半世紀以上にわたって京都府内で事業を展開してきました。聞こえとことばに障害のあるすべての人々を支えるため、現在では京都府内に43の事業所を展開し、手話通訳士や介護福祉士、相談支援専門員など、福祉のスペシャリストが日々業務に邁進しています。

法人の理念

- 1 聞こえとことばに障害のある人ひいては、すべての人々の社会への「完全参加と平等」をめざす。
- 2 人々の豊かなコミュニケーションと、言語（手話を含む）選択の自由が保障される社会をめざす。



障害福祉

障害のある人たちの自己実現を助け、一人ひとりが主人公となれるよう支えます。



「すべての人が支え合う社会を目指して」

生活支援員 石川 富美

私は聴覚障害があります。幼少期から聞こえる人の中で生活をしてきました。大学で同じ障害を持つ仲間と手話に出会い、世界がより一層広がりました。誰もが生きやすい社会を築いていくことが大切だと思い、福祉の道を選択して15年。福祉業界は「忙しい」「大変」というイメージを持たれがちですが、人と関わることの楽しさ、喜びを十分に感じられる仕事です。試行錯誤しながら学ぶことも多く、自身の成長にも繋がっており、日々刺激を受ける素敵な職場です。私たちと一緒に働きませんか？





意思疎通支援（手話通訳）

手話通訳者の派遣や、通訳者の養成・育成を行い、聴覚障害のある方の情報を保障します。



「独自の文法体系をもつ、ひとつの言語。
おもしろいですよ」

手話通訳士 加藤 佳奈

母が手話通訳の資格をもっているため、幼少時から手話に触れる機会が多くありました。京都の福祉専門学校を卒業後、一般企業を経てからこの法人に入職。令和5年に手話通訳士を取得しました。手話は独自の文法体系をもつ、とても深く豊かな世界のあるひとつの言語です。今や、手話のほうが日本語よりも自分の思いが伝えやすいと感じるときがあります。言語を学ぶのが好きな人、コミュニケーションを楽しめる人にとって手話はおもしろいですよ。



介護福祉

デイサービスから老人ホームまで、お年寄りの生活に寄り添い、豊かに毎日を過ごせるよう援助します。

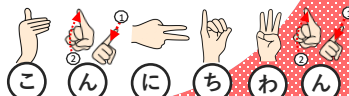
「いろんな「人生」に触れられる、
人間味あふれるお仕事です」

介護福祉士 柿本 菜奈



大学時代、手話に興味をもったのをきっかけにこの法人に入りました。5年間綾部・いこいの村の特養で育ててもらい、今は京都市内にある事業所のデイサービスで働いています。福祉系大学を卒業しましたが、在学中介護の経験はゼロ。現場で学び、サポートを受け、介護福祉士の資格を取得しました。利用者さんの数だけ個性があり、人生があります。そこに触れさせてもらい、一人の人として、いろいろな感情や気づきを得られるお仕事だと感じています。（あと、すごく可愛がってもらえます）

答え



こんな資格も活かします！

言語聴覚士

聴力測定をはじめとした聞こえの相談や、難聴者を対象とした自立訓練事業の企画事務、進行を行っています。

保育士

放課後等デイサービスで、聴覚に障害のある児童への支援を行っています。

管理栄養士

入所施設やデイサービスでの献立作成、調理、栄養ケアマネジメントを行っています。

看護師

入所施設やデイサービスでの、利用者の健康管理を行っています。

社会福祉士

身体・精神・知的障害を持った方からの生活相談、計画作成を行っています。



社会福祉法人
京都聴覚言語障害者福祉協会
理事長 高田 英一

設立の思い

僕は1937年、戦前の京都市で生まれました。8歳までは耳が聞こえていましたが、戦中の食糧難から食中毒になり高熱が出て、脳と三半規管が損傷し耳が聞こえなくなりました。1年間寝たきりの生活を経て、京都府立聾学校に転学、立命館大学理工工学部を卒業したのち、京都市役所で55歳まで勤めました。

退職から30有余年、仲間と設立した京都聴覚言語障害者福祉協会に在籍して、「僕自身がろう者なので、僕自身も仲間も必要とする事業を発展させたい」という思いで努めました。

僕が目指すのは聞こえる・聞こえないに関わらず職員、利用者など関係者皆様がお互いに助け合う場作りです。働く人が幸せにならないと、利用者も幸せになれません。

当法人の理念に共感して、自分なりに目標をもち、自分も含めてみんなのために働ける人に一緒に働いてほしい。そして将来、この事業、施設を背負い、さらなる発展を目指してほしいと思っています。

事業所一覧

- ① 法人事業本部
- ② 京都府聴覚言語障害センター
(聴覚障害者情報提供施設)
- ③ 障害者支援センター「みなみかぜ」
- ④ 山城地域活動支援センター「陽(ひなた)」
- ⑤ 南部難聴幼児サポートセンター
- ⑥ ふない聴覚言語障害センター
- ⑦ 京都市東部障害者
地域生活支援センター「だいが」
- ⑧ 宇治市障害者生活支援センター
- ⑨ 障害者生活支援センター はーもにい
- ⑩ 相楽聴覚言語障害センター
- ⑪ 京丹後市聴覚言語障害センター
- ⑫ 京丹後市聴覚言語障害者
地域活動支援センター
- ⑬ 与謝郡聴覚言語障害センター
- ⑭ 宮津与謝聴覚言語障害者
地域活動支援センター
- ⑮ 舞鶴市聴覚言語障害者支援センター
- ⑯ 舞鶴市聴覚言語障害者
地域活動支援センター
- ⑰ 福知山市聴覚言語障害センター
天田事務所
- ⑱ 福知山市聴覚言語障害センター
- ⑲ 福知山市障害者生活支援センター「青空」
中丹広域障害者総合支援センター
発達障害者中丹圏域支援センター
- ⑳ 綾部市聴覚言語障害者支援センター
- ㉑ 京都市聴覚言語障害センター
- ㉒ 京都市西ノ京障害者授産所 青空工房
- ㉓ 京都市聴覚言語障害センター
(聴覚障害者情報提供施設)
- ㉔ 診療所(耳鼻咽喉科) きこえの森診療所
- ㉕ ホームヘルプステーション きこえの森
- ㉖ デイサービスセンター きこえの森
(京都市西ノ京老人デイサービスセンター)
- ㉗ 高齢サポート・西ノ京
(京都市西ノ京地域包括支援センター)
- ㉘ 介護支援センター きこえの森
- ㉙ 第2あおぞら就労支援事業所
- ㉚ ケアホームあおぞらはうす
- ㉛ 京都聴覚障害児放課後等
デイサービス「にじ」
- ㉜ 京都市東部障害者
地域活動支援センター「小町」
- ㉝ 乙訓聴覚言語障害者
地域活動支援センター
- ㉞ いこいの村・栗の木寮
- ㉟ いこいの村・たからの里
- ㊱ いこいの村・梅の木寮
- ㊲ いこいの村・桃の木寮
(地域交流施設)
- ㊳ 綾部東部デイサービスセンター
- ㊴ 綾部東部在宅介護支援センター
- ㊵ 綾部市東部地域包括支援センター
- ㊶ いこいの村・コスモス寮

お問い合わせ

社会福祉法人 京都聴覚言語障害者福祉協会
〒610-0121 京都府城陽市寺田林ノ口11番64

TEL 0774-30-9003 FAX 0774-55-7708

法人事業本部 総務部 総務課

HP <https://www.Kyoto-chogen.or.jp/>

MAIL kikaku@kyoto-chogen.or.jp

HP

